

## 社会福祉分野で活動する海外のNPOに助成を決定

公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団（理事長 二宮雅也、以下「損保ジャパン日本興亜福祉財団」）は、2015年度海外助成金として、ASEAN加盟国またはインドで社会福祉活動を行う非営利団体の6団体に合計約460万円の助成を行うことを決定しました。助成先は別紙のとおりです。

### 1. 海外助成の概要

損保ジャパン日本興亜福祉財団は、国内で実施している助成制度を発展させ、海外（特に開発途上にある国・地域）の社会福祉の向上を目的に、2010年から「海外助成」を実施しています。

本助成は、募集対象国に在住する日本企業の現地駐在員の推薦にもとづき、募集対象国において、社会福祉分野の非営利団体が行う活動を対象としています。

なお、本年度の募集対象国はASEAN加盟国（ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム）、インドとなっています。

### 2. 助成金贈呈式の開催予定について

助成金の贈呈式は、損害保険ジャパン日本興亜株式会社の現地法人等と協力のうえ、助成先にて2016年3月末までに順次実施する予定です。

#### <損保ジャパン日本興亜福祉財団について>

損保ジャパン日本興亜福祉財団は、損保ジャパン日本興亜株式会社の出捐を受け、社会貢献活動の一翼を担う財団として設立された公益法人です。同財団の主な活動は本助成のほか、社会福祉・社会保険・損害保険・ジェロントロジーに関する研究助成や研究会・講演会の開催、わが国における優れた社会福祉学術文献の表彰（「損保ジャパン日本興亜福祉財団賞」）およびこの受賞者による講演会・シンポジウムならびに介護福祉士養成のための奨学金の給貸与助成などを行っています。

以上

## 【助成先一覧】

「海外助成」の助成先一覧

国	団体名	助成金の使途	助成金額
マレーシア	PT FOUNDATION (ピーティー ファンデーション)	HIV 感染および AIDS 予防・ケアの支援。HIV に感染した子ども達への支援プログラム。	(約 50 万円) 15,000 MYR
ミャンマー	Eden Center for Disabled Children (ECDC) (エデン センター フォー ディザブルド チルドレン)	若手の障害者・障害児の支援。その中で、子どもの独立性を最大化し、「私はできる」という態度を育てる活動プロジェクトの支援。	(約 80 万円) 8,000,000 MMK
フィリピン	ACTION Inc (アクション インク)	児童養護施設・貧困地域にいる子どもを対象とした職業訓練の中で、孤児院の子ども達の自立を目指したヘアカットトレーニングプログラムに支援。	(約 100 万円) 380,000 PHP
シンガポール	SPD (エスピーディー)	障害者のための作業場の生産性向上のための車椅子の更新、梱包作業に必要なコンテナ、パレットなどを支援。	(約 90 万円) 10,000 SGD
タイ	Association for Independent Living of People With Disability (AILD: 障害者自立生活支援機構)	障害者のための地域環境プロジェクト。地方マーケットの環境整備プログラムに支援。	(約 70 万円) 200,000 THB
	HEALTH AND SHARE FOUNDATION (ヘルス アンド シェア ファンデーション)	HIV 陽性者の治療支援プロジェクトに支援。	(約 70 万円) 200,000 THB